

授業科目名 (英文名)	Communicative English 1	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	2年次以上・前期
担当教員	石倉 和佳	所属	環境人間学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	この授業では、英語4技能の基礎的学習に加えて、時事問題についての英文ニュース記事、エッセイ、世界各地の物語などを読みます。英語で表現された内容をよく理解し、自分の意見を発表できるようになることを目指します。		
講義内容・授業計画	<p>この授業の前半では、海外事情、時事問題を取り上げて英語で理解することを目指す。後半では世界各地の物語を読み、感想や内容の分析を発表する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに 英語の学習方法について 2 時事トピックを読む 経済 3 時事トピックを読む 社会 4 時事トピックを読む 文化 5 時事トピックを読む 日本 6 海外事情 イギリス 遺跡 7 海外事情 イギリス 文化遺産 8 海外事情 イギリス 映画 9 海外事情 イギリス 観光 10 ワークショップ 海外事情まとめ 11 日本のニュース 社会 12 日本のニュース 経済 13 日本のニュース 文化 14 日本のニュース 地域資源 15 ワークショップ 英文による日本紹介 		
テキスト	プリント配布		
参考文献			
成績評価の基準・方法	英語による時事問題、新聞記事、物語等の内容を理解し、内容について発表できるものに単位を付与する。講義目的、到達目標に記載する能力の到達度に応じてSからCまで成績を与える。 毎回の小レポート50%、ミニテスト20%、最終レポート30%を基準として、受講態度も含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	<p>英和・和英辞典を持参すること</p> <p>・当授業は履修者を教室定員の1/2未満に制限し、対面授業を行います。履修希望者が定員を超える場合は、ランダム抽選により履修者を決定します。なお、履修希望者が定員を若干名超える場合は、履修希望者全員の履修を認める場合もあります。・新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とする場合があり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考			